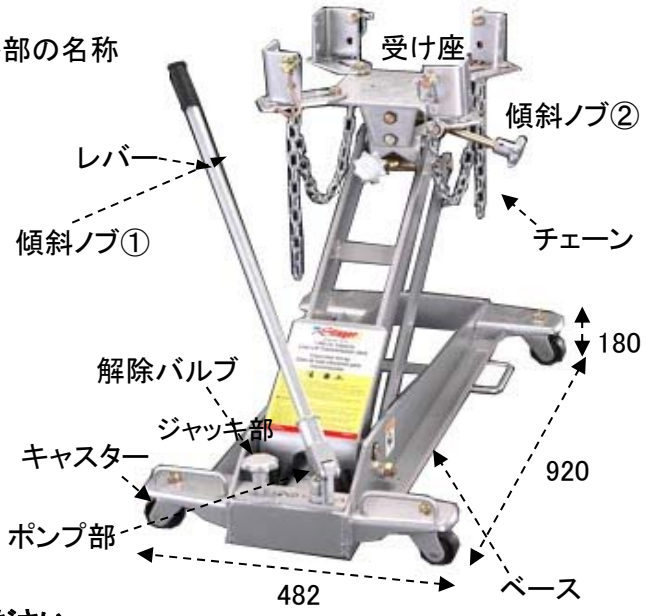
EA993RG(トランスミッションジャッキ)取扱説明書

このたびは当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用に際しましては取扱説明書をよくお読み頂きますようお願いいたします。

○仕　様

- ○ 最大荷重　450kg
- ○ 揚げ範囲　165～749mm
- ○ 油圧式ジャッキ
- ○ ベース傾斜角…前:60°　後:17°　横:30°
- ○ サイズ…全長:876mm　幅: 482mm
- ○ 重量　58kg
- ○ チェーン付

○各部の名称



○ 安全のために

- **・作業者は必ず保護メガネを着用してください。**
- **・ジャッキを使用する前に損傷や漏れ箇所などがないかを点検してください。**
- **・ジャッキを加工しないでください。純正品以外の部品は使用しないでください。**
- **・使用荷重を超えて使用しないでください。**
- **・常に積み荷の下には入らないでください。**
- **・積み荷はしっかりとジャッキに固定してください。**
- **・ジャッキは水平で硬い床表面の上でのみ使用してください。**
- **・ジャッキを動かす前に積み荷を完全に降ろしてください。**

○ 使用方法

1. トランスミッションの下にジャッキを設置します。
2. コントロールバルブを締めます。
   ポンプハンドルを操作して、ブームをあげ、トランスミッションとマウントプレートを揃えてください。
3. メーカーのマニュアルに従ってトランスミッションを外してください。
4. マウントプレート上とアングルプレートにトランスミッションを置きます。
   ・マウントプレートは傾斜ノブ①を操作すると前後に傾きます。
   ・マウントプレートは傾斜ノブ②を操作すると左右に傾きます。
5. マウントプレートにトランスミッションを固定します。
6. コントロールバルブを開いてゆっくりと積み荷を下ろします。
   ブームを下げる時はコントロールブームを下げる時はコントロールバルブで調整してください。

○ メンテナンス

汚れは油圧装置にとってもっとも故障となる原因です。油圧装置にゴミやホコリが入り込まない
油圧装置にゴミやホコリが入り込まないように、常にジャッキをきれいにし、注油しておいてください。
ジャッキが雨や雪、砂などに曝された時はきれいにしてから使用してください。

1. ｼﾞｬｯｷを保管する時は、腐食蒸気や研磨性ﾀﾞｽﾄや他の有害な物質から充分守ってください。
2. 可動部分は定期的に注油してください。
3. 一年に一度はリザーバーのｵｲﾙを交換してください。
   オイルレベルを点検する時は、ジャッキを水平な位置に置き、リフトアームを完全にしてに
   降ろしておきます。充填プラグを外します。
   オイルレベルは充填穴から約10mmの所までです。
   必要に応じて油圧用ｵｲﾙを加え、プラグを戻してください。

   注意:アルコールやブレーキフルードﾞ、モーターオイルやトランスミッションオイルは
   ジャッキのシールを浸潤し故障の原因になりますので使用しないでください。

4. ジャッキを使用する前に点検してください。下記のことがあれば使用しないでください。
   a. ハウジングのひび割れや損傷
   b.摩耗、曲り、他の損傷がある
   c.油圧フルードﾞの漏れ
   d.ピストンロッドの傷や損傷
   e. スイベルヘッド、調整ネジの故障
   f.本体の緩み
   g.部品の加工等

株式会社　エスコ
本社／〒550-0012 大阪市西区立売堀3－8－14
TEL (06)6532-6226　FAX (06)6541-0929